

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども支援センターすだち（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 24日		～ 2026年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	56	(回答者数) 45
○従業者評価実施期間	2026年 3月 23日		～ 2026年 3月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	おこさんの人数に対して職員の割合が園よりも多い。 食事面、排泄面では個別の対応が可能で、きめ細やかな丁寧な支援をしている。 ともだち同士のかかわりにも職員が丁寧に仲介している。	保護者とおこさんの姿を共有して困りごとや、身辺自立などの対応を進めている。必要であれば園とも情報を共有してよりよい支援方法を考えていく。	おこさんへのかかわりについて、職員が同じように対応できるように情報の共有を図るために一人一人の対応方法の表を作成し一目見て迷わず支援できるようにしていく。
2	作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士など、保護者や職員が専門職に相談できる環境である。	保護者がおこさんの困りごとを専門職に相談できるようにチラシを作成して周知している。 職員も支援時に相談したいことがあれば対応できるような体制にしている。	専門職による勉強会を開催する。
3	小集団活動、個別課題、机上課題、サーキット活動、外あそびなど様々な活動を提供している。	季節の制作、あそびを取り入れ、おこさんに合わせた課題を設定している。 手遊びや、ペープサートなど種類を増やし利用者が飽きないように、楽しめるように意識している。	同じ法人の児童発達支援と情報交換やアイデアを共有し、利用者が楽しんで活動に取り組めるような工夫をしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	戸外あそびが少ない。（利用者、職員人数によって戸外あそびの判断ができないことがある）	園庭がない。 近隣利用者が歩いて移動できる範囲に公園がほぼない。 利用者、職員人数によって戸外あそびの判断ができないことがある	散歩の回数を増やす。 道を変えて飽きないようにコースを考える。 散歩する中で楽しめることを考える。
2	他施設、外部との交流がない。	必要性を認識せず、進めてこなかった。	地域の小学校や中学校と人のかかわりの経験が積めることを目的として外部との交流を進められると良い。
3	臨時職員との情報共有する時間やツールが少ない。	臨時職員の出勤、退勤時間が利用者が登所している時間帯である。また、出勤時間も曜日異なるためミーティングをしたり意見を聞く時間が取りにくい。	臨時職員が仕事に入る前に共有ノートを読むだけでなく、直接情報共有する時間を確保する。意見や要望などあればいつでも発信できることを周知する。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもの支援センターすだち（児童発達支援）

公表日 2026年 6月 16日

利用児童数 2026年 3月 10日

回収数 45

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	32	8	0	5	<ul style="list-style-type: none"> 活動しているところを見ることがないので 増築されて以前よりは広いと思いますが見てはないので ほとんど中まで入ったことがないが部屋の中が広い印象がない 少しせまい 活動している部屋に入った事がないため分かりません 少し狭いかなと思いました 子どもには適切な広さだと感じます 見たことがない もう少し広いとさらに良いと思う 	・ご要望があれば活動の様子や増築部分の見学に応じています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	43	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 子供の担当先生がいて、フィードバックの説明からしっかり見てくれていることが分かる 朝の引き渡し時間は混みあわとがあるのももう少し人がいても良いと思います 見たことがない 人数に対してたくさんの職員さんがついでにいてくれると思う 	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38	2	0	5	<ul style="list-style-type: none"> 詳しく事業所の中まで見れないので しっかりと中に入った事がないのでわからない 部屋が必要に応じ仕切れるようになっており配慮が感じられる 見たことがない 	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	38	4	0	3	<ul style="list-style-type: none"> 清潔さは十分と感じていますが、換気扇がもっと大きい数が多くあるとよいなと思いました。 見たことがない いつもきれいにされていると思います 	・窓の上部に設置されている排煙口を開け閉めして換気を行っています。
適切な 支援の 提	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	43	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 個別指導があり、困りごとを相談するとそれに見合う指導をしてくれた 	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	38	3	0	4		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	43	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 親の話をしっかり聞いた上で作成してくださっています 	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	43	0	0	2		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	43	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 伸ばしていきたい所がしっかり伸びている 本人（子供）の無理のないペースで今できる支援を充分してくれている 	

供	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	41	1	0	3	・毎回今日は○○をやりましたと違うので ・フィードバックで子供の作品を見ると毎回違うため工夫されていると思う	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	27	6	1	10	・外に遊びに行かせてもらえるのはすごく良いです ・保育園との並行通園 ・わかばの子供たちとの交流でお出かけするのを楽しんでいるみたいです	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	43	1	0	1	・利用者負担がわからなかったので	・ご説明が足りず申し訳ありませんでした。ご利用者負担はお弁当をご注文いただいている数となっています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	44	0	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	34	6	0	5	・研修会があることを知らなかったの ・ラインや掲示板で連絡がありました ・日頃の様子を見てみたい(ミラー越し)	・研修会など、ラインや掲示板でご案内させていただきます。 ・お子さんへの心配ごとやご要望があれば療育の様子を見ていただくことができますのでご相談ください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	44	1	0	0	・週に一回の利用でしたが子供のことをよく理解して下さっています	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	43	1	0	1	・フィードバックのときなどに助言や支援をしていただきました	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	41	1	0	3	・子供の気持ちに寄り添っていただけてうれしかったです ・子供の成長と一緒に喜んでくれたりいつも感謝しています	・お子さんの成長は私たちにとっても喜びとなっています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	8	1	18	・保護者同士の交流はしたことがないので ・並行通園になってからは、他の保護者と交流する機会はほぼなかった。 ・参加したことがないです	・要望があれば検討させていただきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	38	2	0	3	・事業所の方が話しやすく相談しやすい雰囲気を作ってください、こちらが相談した時は丁寧に対応していただけました	
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	40	2	0	0			
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	36	2	1	3			
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	37	1	1	4	・管理の仕方が分からないので	・個人情報の取り扱いについては鍵付きの保管庫で管理しています。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31	2	1	8	・訓練しているか分からないので	・地震や火事を想定した避難訓練を実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	31	1	1	8		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	36	2	0	5		

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	37	2	0	4	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	43	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳から年長まで通えたのは事業所の方が子供が安心できる環境作りをしていただけだからだと思う ・すだちの日をいつも楽しみにしています
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	36	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行ったり引き渡す時に泣くことあり。迎えに行った時は笑顔です ・すだちの日をいつも楽しみにしています
	29	事業所の支援に満足していますか。	40	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・やれることが本当に増えたと思います ・子供のペースいに無理なく合わせていただき今きることをしてくださいとでも満足しています ・担当してもらった先生からきちんとフィードバックしてもらっているのが安心です ・いつも安心して子供を預けられます。細やかな支援に感謝です

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	こども支援センターすだち（児童発達支援）				公表日	2026年 6月 16日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2	・ 14人は多い。圧迫感があり、子供が落ちつかない ・ 少し狭いと感じる ・ 部屋を区切ったり、広げて使用している	・ 14人を分けて活動をする方法を検討する。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2	・ 他害や落ちつかない児に対応する職員が1人でつく大変	・ けがや他害を起こさないこと最優先に対応する。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0			
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	・ 主担当	主に主担当が行うが、チームの中でアイデアを出し合ったり、同じプログラムを繰り返してもよい。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	2		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	2		提案していく。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2			
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	3		要望があれば検討していく。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1		・対象児なし
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	1			